

参院選勝利、衆院^比例議席回復へ

大平

喜信のぶ

決意を新たに再スタート



愛宕山見守りの会



田後漁協組合長と懇談

総選挙から2週間——大平よしのぶ元衆院議員は、参院選での党躍進と次期総選挙での比例議席の回復へ向け、決意もあらたに活動を再スタートさせました。

大平元議員は11月11日、岩国基地の機能強化に反対し、1の付く日に山口県岩国市で取り組まれている「愛宕山見守りの集い」に参加。総選挙結果を報告し地位協定の抜本改定など「野党共通政策」・公約実現への決意を語りました。

13日には、鳥取県岩美町で田後漁協の田渕幸一組合長と懇談。A重油1ℓ40円

だったものが106円に高騰し経営を直撃している実態や、気候変動の影響と思われる水温上昇によって沿岸で獲れていた赤イカやハタハタ、カレイにハマチなどが獲れなくなったことなどを聞き、日本共産党の政策ビラを示して「沿岸漁業を守るために力を合わせましょう」と呼びかけました。

日本共産党

おおひら・よしのぶ

【略歴】1978年広島市出身。広島市立舟入高等学校卒、広島大学学校教育学部卒。日本民主青年同盟広島県委員長など歴任。2014年12月の総選挙で初当選。衆議院議員1期（文部科学委員、災害対策特別委員、憲法審査会委員）、議席奪還を期す。現在、党中央委員。広島県府中町在住。家族は妻と一子。

自力つけて前に進もう 各地で総選挙報告会

大平元衆院議員は10日に岡山県倉敷市で開かれた「総選挙報告会」に新たな決意を語ったのを皮切りに、11日は山口市、12日は鳥根県の益田、江津、大田、出雲、松江の各市、13日は鳥取県南部町などでの報告会に参加

加し訴えました。大平氏は、国会議員団総会での志位委員長あいさつを紹介して「野党共闘」による成果を強調、共闘の発展・強化を呼びかけ、党躍進・比例議席回復へ自力をつける必要性を語りました。



「野党共闘」の成果を確信に

大平元議員は13日、倉吉市で元倉吉市長の長谷川稔さんと懇談。総選挙の結果を報告し、きたんのない意見交換をおこなしました。（写真）
長谷川氏は、鳥取2区
の立民候補（比例復活）が自民候補にあと一歩まで迫ったことなど、「野党共闘」の成果を強調して、「引き続き力を合わせて政治の転換を」と語りました。



公式SNS
スマホで
チェック



山口市での報告会



出雲市での報告会

中林^{元衆院議員}を訪問

大平氏は12日、住居聡美さんとともに、中林よし子元衆院議員の自宅（松江市）を訪れ、総選挙結果を報告し、激励を受けました。



大平喜信 元衆院議員
いきいきニュース